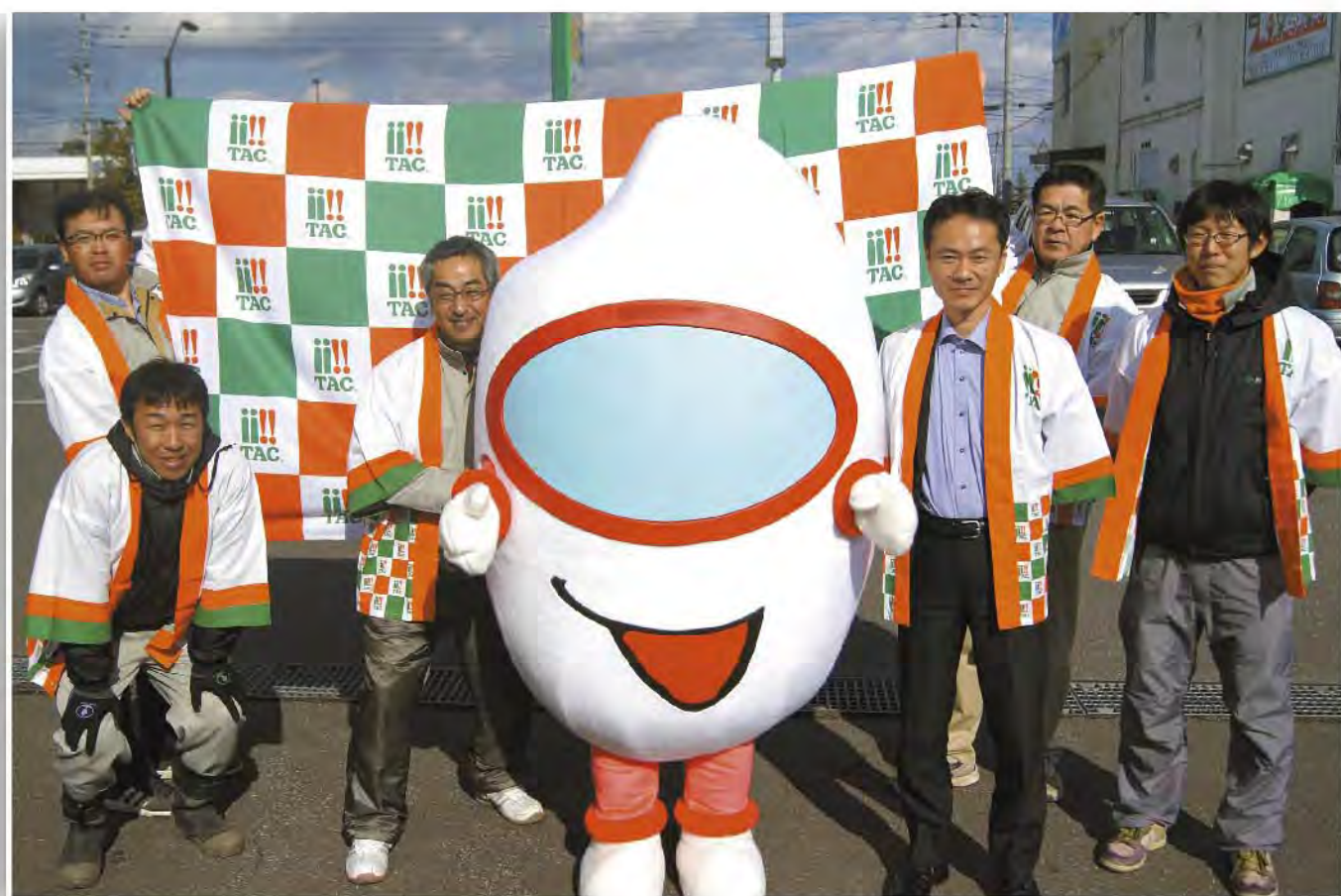




JAあさひかわイメージキャラクター「水田 守」とTACスタッフ

特集

新米・新そばまつり

基幹支所だより・神居基幹支所

明日を担う

理事会だより

2014

11

あさがおの情報を発信していきます。どうぞご覧ください！

農産物直売所あさがおのブログ
「あさがおだより」開設！
<http://www.ja-asahikawa.or.jp/asagoblog>

あさひかわ ホームページ <http://www.ja-asahikawa.or.jp>

JA業務時間外にご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

24時間365日対応フリーダイヤル安心サービス

JAの営業時間外（平日：17時～23時、土日・祝日：8時～23時）は民間警備保障会社の対応員が現場急行します。

JA共済事故受付センター

事故等の場合には

ジ コ は ク ミ アイ

0120-258-931

JA共済サポートセンター

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

レッカーロードサービスは ク ミ アイ

0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもつながります。

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

安心の5つのサービス

レッカーサービス

ロードサービス

夜間休日現場急行サービス

夜間休日初期対応サービス

休日契約者面談サービス

上記以外にも土日・祝日の事故サービスセンター専用回線で更に安心

平成25年11月1日サービス開始 事故サービスセンター専用回線

事故等の
場合には

JAあさひかわ事故サービスセンター専用回線

080-2860-6796

土日・祝日の午前9時から午後5時まで初期対応とアドバイスをいたします。

ドライバー確認カード
を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。



「ドライバー確認カード」には、事故が起きたときの連絡先や契約の情報が記載されています。車検証とともに保存なさるか、あるいは、免許証とともに持ち合わせてください。

重要なお知らせ 一般用自動車共済にご加入のみなさまへ

JA共済では、自動車共済の保障を充実させるために、平成27年10月1日以降のご契約から保障内容の変更を予定しております。今般の変更を予定しております。

予定している保障内容の変更について

万一の事故の場合に、相手方への損害賠償責任の負担に十分に備えるため、ご自身やご家族のケガなどの治療によって負担する費用を少なくするために保障内容を見直します。※ご契約者さまが「法人」の場合は除きます。

ポイント1

相手への保障

対人賠償責任条項および対物賠償責任条項を「無制限」による保障でご加入いただきます。

ポイント2

ご自身やご家族の保障

人身傷害保障または搭乗者傷害保障のいずれかにご加入いただきます。

※予定している内容は現時点（平成26年9月時点）のものであり、決定事項ではないことを申し添えます。

～平成27年9月			平成26年10月～			～平成27年9月			平成27年10月～				
		対人賠償	対物賠償			対人賠償	対物賠償			人身傷害	搭乗者傷害		
任意加入 (加入金額)	3,000万円	500万円	必須加入	無制限	無制限	任意加入 (加入金額)	3,000万円	100万円	いずれかの 保障は 必須加入 (加入金額)	3,000万円 ～ 無制限	100万円 ～ 1,000万円		
	1億円	1,000万円											
	無制限	2,000万円											
		3,000万円											
		無制限											



子供達にも
大人気!



記念撮影♪

新米・新そばまつりには水田守の着ぐるみが初登場し、コミカルな動きで大勢のお客様を楽しませた。握手や記念撮影を求める方もおり、子供たちにも大人気であった。10月18日(土)に行われた、農産物直売所あさがお神楽店オクトーバーフェアにも水田守が登場。こちらでも大活躍だった。水田守の今後の活躍にご期待下さい!

ご声援
ありがとうございました!



あさひかわ農業協同組合イメージキャラクター 水田守が新米・新そばまつりに登場!



あさがお店内も大盛況です!

9月20日(土)・21日(日)の2日間、農産物直売所あさがお永山店・江丹別そば処穂の香永山店において、平成26年産「新米・新そばまつり」が開催され、開店と同時に大勢のお客様で賑わった。

店内では新鮮な地場産野菜を買い求めレジには長蛇の列ができていた。

新米コーナーでは、今年度もJAあさひかわ産の特別栽培米「ゆめぴりか」5kgならびに「ななつぼし」5kgを特別価格にて提供した。特に「ななつぼし」の人气が高く、豊富に用意した商品は2日間では完売となった。

新そばは「江丹別産」を旭川そば同好会の協力

特集

平成
26年産

新米・新そばまつり

で手打ち実演し、熟練の技術に来店されたお客様も釘付けとなっていた。かけそばは手打ちのものをその場で調理し、穂の香店内ではざるそばを用意。それぞれ新米「ななつぼし」のおにぎりとセットでこちらも特別価格で提供し、2日間トータルで1,400食を完売した。

皆様のご愛顧により、オープン以来永山店は9年目、神楽店は5年目を迎える事ができました。今後もより一層「安全・安心なJAあさひかわ産の農畜産物」を地域の消費者にお届けするアンテナショップとして、他地区からも目標とされるような店舗作りを目指してまいります。



開店前より多数のお客様にお並び頂きありがとうございます



今年は混雑防止の為野外特設テントによる新米販売を行いました



JAあさひかわイメージキャラクター水田守くんもスタンバイ!

大盛況の中
開催される!

JA ASAHIKAWA
JAあさひかわ 11月号
2014 VOL.77

11

特集	新米・新そばまつり	1
基幹支所だより・神居基幹支所		3
明日を担う		5
理事会だより		9

米の初出荷

平成26年産米の初出荷は9月5日（金）から始まりました。

本年は天候にも恵まれ、上川地区における水稻作況指数は、108（9月15日現在）となっています。4年連続

の豊作となり、集荷にあたりましては生産者のご協力のもと事故等なく集荷作業を終えまして、当JA職員一同厚くお礼申し上げます。



旭 正
高田 克二さん
ゆめぴりか

永 山
秦 真一さん
ゆめぴりか

永 山
中田 義美さん
ゆめぴりか

神 居
石坂 憲之さん
ゆめぴりか

総合推進室 **TAC** 活動状況報告

あさがお直売所神楽店 オクトーバーフェアに参加

総合推進室（TAC）総勢6名は、新企画として営農企画課、直売所と連携し、担い手の生産と消費者への販売を結びつける、「食べ比べ試食販売・詰め放題」を企画し、10月18日（土）、JAあさひかわ農産物直売所あさがお神楽店オクトーバーフェアにて、神居地区のリンゴ等を販売し消費者マーケティング（お客様づくり）を行った。



秋の味覚であるリンゴは、「つがる」「旭」「紅將軍」「さんざ」「あかね」「レッドゴールド」「ひめかみ」を揃えそれぞれの甘味、酸味、堅さ等食味やの食感の特徴を説明し試食販売した。ブドウは、「バツファロー」「旅路」「キャンベルアリー」をそろえ3品種試食による食べ比べにて販売し、リンゴとともに全品完売した。

さらに、千両梨・ジャガイモ・玉葱の詰め放題には行列ができ、開始まもなく完売した。

Tとことん、**A**会って、**C**コミュニケーション!!

JAグループ北海道改革プランに係る組合員組織代表者討議開催される

9月1日（月）、本所3階大会議室にて、JAグループ北海道改革プランに係る組合員組織代表者討議を開催した。当日は15名の方に出席頂き、上田管理部長よりJAグループ北海道が作成した、たたき台の冊子について内容説明が行われた。各組合員組織代表者からは、「担い手の育成、確保に努めて欲しい」、「農協、連合会には組合員をまとめ、統率力を持って運営して欲しい」等、多くの意見が出された。



基幹支所だより

最終回

神居基幹支所

JAあさひかわの各基幹支所を紹介します。
第5回目の今号は神居基幹支所です。



地域の概要

神居地区人口：33,105人
（平成26年6月現在 世帯数：16,658世帯）
神居地区正組合員戸数：400戸
正組合員数：424名

●神居地区

上川盆地の西方に位置し、東は美瑛川を境に神楽地区に、西は内大部川を境に深川市音江町に、南は神居山連峰を境に芦別市に、北は石狩川を境に江丹別地区に隣接し、環状線を中心とする幹線道路沿いには地域商店街や住宅地が形成されています。美瑛川流域に属する平坦で肥沃な雨沢地区を中心に田園が広がり、上雨沢地区には「上川水稻発祥の地」の記念碑が建っています。水稻を中心に多様な農業活動が営まれている地域です。また、緑豊かな富沢地区は、自然を身近に体験できるカムイの杜公園やクロスカントリースキーのコースなどがあり、スポーツや野外活動の拠点として整備が進められています。

●西神居地区

神居地区の西南に位置し、平坦部は水稻、丘陵地帯には、緑豊かな自然に囲まれた、広大な千代子の畑を有する果樹園があり、多様な農業活動が営まれている地域です。道央との玄関口である神居古潭には、遺跡、史跡などの歴史的な文化財があり、古くから石狩川の景勝地として親しまれております。また、神居山には道北地方最大級のスキー場が整備されています。

●江丹別地区

石狩川を境に神居地区の北に位置し、周囲を豊かな森林地域で囲まれた農業地域であり、畜産などのほか、蕎麦などの畑作物生産が中心の純農村地帯です。地域の中心を流れる江丹別川が石狩川と合流する付近は、嵐山公園やサイクリングロード、春日青少年の家などがあり、市営牧場を中心とした若者の郷には美しい牧場風景の中で、ロッジ、散策路などの野外活動の場が整備され、自然や農村とのふれあいの場となっています。



代表的な農産物

●お米を中心に、メロン・チンゲンサイ・春菊・レタス・とうきび・サクラボ・リンゴ・蕎麦・畜産物等幅広く農産物を生産しております。

金融・共済事業の特徴・強み

●組合員の方はもちろん、地域住民の皆様に対し、「安全・安心」と「JAらしさ」をPRし、金融サービスを提供しております。また、西神居地区については地区担当渉外の配置により定期的にご自宅に訪問し、地域に密着した活動を展開しております。

貯金残高：106億 貸付残高：14.7億 共済保有：302億 ※9月末現在

最近のトピックス

とても綺麗なのに
意外と知られていない沢があります。

旭川と芦別を結ぶ道道4号線の新城地区で、郵便局の有る交差点から滝の案内板に従って約5km程ですが途中から砂利道となります。滝の傍は夫婦滝公園がありサクラが植栽され東屋もあります。新城の隣になる旭川市の豊里地区を流れているオロエン川にも3～4mの滝が四ヶ所程ある事は殆ど知られていませんが、沢登りで初級クラスの練習場として利用されているとても綺麗な滝です。



農協法公布記念日にあたって ～平成26年11月19日～

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で67年目を迎えました。

戦後の混乱期を背景とした中で、農業者の協同組織の発達を通じ、農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上をはかり、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され農協が設立しました。

言うまでもなく、農協は「農民による農民のための組織」として発足いたしましたが、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立った中で、相互扶助の精神のもと、農協を拠り所として幾多の困難な課題を乗り越え、組合員の経営と生活の安定並びにより良い地域社会の構築に向けた事業展開を行いながら、今日に至っています。

また、農協法は、時代の変化に即して必要な改正を重ねておりますが、農協の組織・事業を運営する基本法として、重要な位置づけ・役割を担っています。

このような経過の中、現在、規制改革の名のもと、農協組織改革に関し、各般にわたる論議がなされておりますが、農協法公布記念日を契機に、改めて農協が果たす社会的意義と役割について思いをはせ、共通認識を深める必要があります。

かかる状況のもと、JAグループ北海道はその時々々の国の農業政策を実践してきたという自負のもと、これまでの事業を再評価し、改めて組合員の皆様の多様な意見を把握するべく組織討議を実施いたしました。

これらの取り組みをもとに、今般、「JAグループ北海道改革プランー実行計画指針ー」としてとりまとめ、今後、その内容を踏まえ、JA・連合会・中央会は具体的な事業展開をはかることとしています。

「組合員の所得向上を通じた持続可能な本道農業の実現」と「農村地域の活性化を通じた豊かな地域社会の実現」をはかるべく、改めてJAグループが総力を結集し、国民各層の理解と共感を得ながら、改革プランにもとづく事業展開を積極的に推進していくことが重要であります。

新たな動きとして、先般、傘下組合員10億人から成る国際協同組合同盟(ICA)が農協改革に関する声明をまとめました。

北海道農業協同組合中央会
会長 飛田 稔章



声明では、「2014年が国連の国際家族農業年として定められている中、今般の日本政府の農協組織改革案は、農家による協同組織の結束と繁栄を脅かすものである」旨の懸念が示されております。

日本の農協組織に対して、国際的な組織から力強いメッセージが発信されており、自らの組織は自らの意志で運営し発展させていくという信念と覚悟が肝要であるとの思いを新たにします。

一方、日本の将来に関する重要課題であるTPP交渉については、依然として十分な情報開示がなされていない中、各段階の交渉が進められております。

今後の動向は不透明かつ予断を許さない情勢にありますが、農畜産物の関税撤廃のみならず、ルール改定や規制撤廃を通じ、国民生活に大きな影響を及ぼしかねない危険な交渉であるとの認識に立ち、改めて国会決議の順守を強く求めるとともに、国民理解の醸成に向けた活動を展開していく所存です。

農業・JAをとりまく情勢は、依然として激動しておりますが、我々の先人達も、英知と力を結集し、その時々々の困難な状況乗り越えてきました。

いつの時代にあっても共通して言えることは、食料は命に直結するものであり、生活に欠かすことができない極めて重要な位置づけにあるということです。

世界的に見ても、将来、人口増加とともに食料需給の逼迫が現実的な問題となっている中、農業というものを競争原理主義一辺倒で捉えるのではなく、それぞれの国・地域における多様な農業の共存をはかり、持続可能な生命産業としてどう発展させていくかという、大局的な視点で捉えることが極めて重要であります。

我々、農業者・JAグループは、農業という生命産業に携わっているという責任感と自負心を持ち、併せて、農業・JAに対する国民の理解と共感を得る不断の努力を行いながら、先代が長年かけて築きあげてきた本道農業並びに農業協同組合の礎をさらに発展させ、後世にしっかり継承できるよう、共に頑張ろうではありませんか。

今後とも、本道農業並びにJAがますます発展することを心より祈念し、農協法公布記念日にあたってのご挨拶といたします。



楠 智晴さんは、大学院卒業後ソフトウェア関係の会社に技術者として横浜で就職、3年前の35歳の時に就農されました。智晴さんと、父・雅弘さん、母・桂子さんの3人で営農しておられます。

経営面積は水稻を16.496ha、麦を2.728ha、小豆を3.368ha作付けしておられます。

農業を始めようと思った契機は子供が生まれたことでした。

農業に従事していた祖父、父・雅弘が智晴さん自身に与えたモノの考え方、姿勢はその後の社会生活に大きな影響を与えたそうです。とりわけ、父・雅弘さんに農具の作成、乾燥施設の建築等を行うほどの技術者の一面があったことが、大きかったと話されていました。

祖父や父の背中を見て育った智晴さんの最大の関心ごとは、子供たちにもこの経験を与えたいという点です。智晴さんにとって農業は、生きたテキストであり、「今の農業に求められる技術は多岐に渡る。農学は勿論、工学、経営等といった実用的な学問をこれほど求められる業種は他業種ではなかなかない。」とおっしゃっていました。

子どもたちには、父である智晴さんの背中を通して、地域との関わり方、モノ作りの姿勢や考え方、そして技術を学んで欲しいと考えているそうです。

今後について伺うと、「農業を経営していく上で、子ども達に訴求出来るモノを作り出さなければ次世代への育成は到底適わないと考えている。子ども達に訴求できる農産物を作るためにも、地域参画へ積極的に携わって行きたい。」とおっしゃっていました。

家族構成

妻・知由
父・雅弘
母・桂子
祖母・よし子
長男・空
長女・海

営農形態

水稻
畑作

明日
を担う。

Vol.12

楠

智晴

さん

昭和51年生まれ 永山地区

13区1組

平成26年度 「農婚塾inあさひかわ」 終了する！

平成26年度第2回目の「農婚塾inあさひかわ」を8月23日(土)・24日(日)の2日間開催した。あいにくの天候であったが、乗馬体験、トウモロコシ収穫体験、ピザ作り体験等様々な体験を通し、予定した2日間の行程を楽しみ、雰囲気の中で行う事が出来た。

2日目の昼食後、神楽支所にてフィーリング調査の結果1組のカップルが誕生する結果となった。

神田専務にカップル誕生の報告の後、閉講のご挨拶を頂き無事に終了した。

参加頂きました男女18名の皆さん、大変ありがとうございました。



「北の恵み食べマルシェ2014」開催される

9月13日(土)より15日(月)までの3日間、旭川市と道北各地域の味覚・農畜産物などを一堂に集めた道内最大級の食の祭典「食べマルシェ2014」が開催され、当JAから中央支所女性部、特別栽培米部会が出店し、それぞれ訪れたお客様に商品の説明や試食などを提供しアピールした。



例年、常磐公園会場での出店であったが、今年は買物公園通り会場での出店となった事に加え好天にも恵まれ、女性部の手作りヘチマ水の販売、特別栽培米部会の新米予約受付は大好評であった。

農繁期の真っ最中にもかかわらず、ご協力頂いた皆様、誠にありがとうございました。

永山年金友の会 パークゴルフ大会

永山年金友の会(会長・河口建二、会員数163名)は、10月7日(火)に今年で第10回目となるパークゴルフ大会を参加19名により、東光パークゴルフ場で行なった。天候が心配されたが、当日気温はやや低い中天気は快晴、優勝を目指しホールインワンが2回も飛び出す白熱したプレーが繰り広げられた。

その中で毎月の例会や日頃の練習の成果を十分に発揮した上野長三さんが初優勝となった。他の参加者も来年こそはと決意も新たに、今年度のパークゴルフは終了となった。



グリーンカーテン

昨年から実施している「グリーンカーテン」が今年も、旭川中央・北部・永山・神居の各金融支所で行われた。5月末頃に植えたゴーヤの苗は、職員の手入れの甲斐あって立派な実をつけた。高く伸びたグリーンカーテンは、JAカラーの緑を印象づけると共に涼しさも感じる夏らしい光景となった。「来年は更に大きな実をつけたい」との意気込みも聞こえ、更にパワーアップした来年のグリーンカーテンに乞うご期待！



キャラクター塗り絵展示

当組合のイメージキャラクター「アグレンジャー」の塗り絵展示が、8月に近文・永山・神居金融支所で行われた。市内の幼稚園・保育園の協力の下、5人のキャラクターが各々に色とりどりに塗られ各金融窓口を賑やかに飾った。展示された塗り絵を見に来た親子連れは、わが子やお友達の塗り絵を写真に収めたりする人もいて、窓口係との会話も弾んだ。塗り絵展示を継続的に行う事でキャラクターの認知度が高まることを期待したい。



永山支所



神居支所

近文支所

土・日・祝日午前9時から午後3時まで

休日ローン相談受付中！

お気軽にお電話またはご来店ください。心よりお待ちしております。

マイカーローン 住宅ローン 賃貸住宅ローン リフォームローン 教育ローン

休日専用ダイヤル ☎080-8625-9034

旭川市神楽5条8丁目1番16号 旭川協同総業(株)内 特設窓口

営業時間変更のお知らせ

11月1日より、右記の営業時間に
変更となります。

▶右記以外の給油所、基幹支所、
金融支所につきましては、営業時
間に変更はありません。

経 済 部

	平日営業時間 (11月～3月) 9:00～17:00	土曜日営業時間 (11月～3月) 休業	日・祝日営業時間 休 業
資材センター	旭正資材センター 永山資材センター 神居資材センター 北野資材センター 西神居事業支所(購買) 江丹別支所(購買)	9:00～17:00	休 業
給油所	旭正給油所 北野給油所 西神居事業支所(給油) 江丹別支所(給油)	8:00～18:00 8:00～19:00 9:00～17:00 9:00～17:00	8:00～18:00 8:00～19:00 9:00～12:00 9:00～12:00
その他の支所	Aコープ江丹別店 そばの里 江丹別 あさがお 永山店 あさがお 神楽店 穂の香 永山店 穂の香 神楽店	9:00～17:00 (11月～3月) 11:00～16:00 (定休日:木曜日) (11月～3月) 10:00～17:00 (定休日:火曜日) 時間変更なし 11:00～17:00 (定休日:火曜日) 時間変更なし 11:00～15:00 (定休日:火曜日)	休 業 休 業 休 業 休 業

農地及び農地中間管理機構事業に係る相談窓口のお知らせ

本年より新たに始まった農地中間管理機構事業につきまして、「出し手」については常時募集を行っていますが、農地の借受希望者「受け手」の募集は年2回公募が実施され「農用地の借受希望申出書」(1年間の有効)を提出し、貸付の協議対象者となっていることが条件となります。

それらに伴い農地中間管理機構事業及び農地関係の相談窓口を各基幹支所等に設置致しましたのでご案内申し上げます。お気軽にご相談下さい。

相談窓口

本所(経済部営農企画課) ☎37-8855

島次長・妹尾推進役

旭正基幹支所 ☎32-2231

樋口基幹支所長・沢田支所長・川合支所課長・朝倉考查役(総合推進室)

永山基幹支所 ☎48-2171

幅崎基幹支所長・櫻間支所長・石原支所課長・大友主査・角井推進役(総合推進室)

中央基幹支所(神楽支所) ☎61-4111

吉永基幹支所長・金泉支所長・大石係長・朝倉考查役(総合推進室)

神居基幹支所 ☎61-4126

佐々基幹支所長・長澤支所長・増田課長・因幡考查役(総合推進室)

北野基幹支所 ☎87-2131

鷺尾基幹支所長・合田主査・北野地区農用地利用調整組合(事務局)・側調査役(総合推進室)

理 事 会

だより

第8回理事会

平成26年8月28日(木)

協議事項

1. 大口貸付について

2. 理事に対する貸付について

3. 平成26年度農地の時価評価額について

4. 平成26年度7月末に於ける事業実績(子会社含む)及び仮決算(子会社含む)の状況について

5. 平成26年度産米集荷方針及び集荷体制について

6. 組合員の持分の譲渡について

報告事項

1. 平成26年度仮決算棚卸監査報告について

2. 内部監査の実施報告について

3. 経営定期点検実施報告について

4. 「JAグループ北海道改革プラン(たたき台)」について

5. 農業協同組合検査指摘事項に対する改善状況等の報告について

6. 地区内営農状況について

7. 平成25年度産米追加概算払いについて

8. 組合員の加入及び脱退の状況について

9. 系統連合会の出資配当及び事業割戻状況について

10. 系統外預金状況について

11. 事務リスク管理規程にかかる第2四半期の概要報告について

12. 特定組合員に係る経営収支の報告について

13. 大口信用供与先の経営状況について

14. 自己査定マニュアルの一部改正について

15. 平成26年度第3四半期余裕金運用計画額および運用方針について

16. 子法人等7月末事業実績について

17. 総合推進室活動状況報告について

18. 役員研修について

19. その他

監事監査の報告

監 事 会

第11回監事会 平成26年8月 5日開催

第13回監事会 平成26年8月29日開催

第15回監事会 平成26年9月29日開催

監事監査

1. 上半期棚卸監査 平成26年8月1日

2. 随時監査(改善確認) 平成26年8月4日、6日、7日、19日(4日間内部監査に同行)

3. 無通告監査 平成26年8月から9月の2カ月間に6金融支所、1事業所、2資材センター、3給油所を実施

4. 第2・四半期監査 平成26年8月25日から9月3日までの間で7日間実施

*随時監査および無通告監査は、内部監査室と合同で実施しました。

JA ASAHIKAWA

あさひかわ

(平成26年9月末実績)

組合員数

正組合員 2,166 名

准組合員 27,283 名

合 計 29,449 名

概要

出資金残高 2,199 百万円

販売取扱高 1,918 百万円

生産資材供給高 1,319 百万円

給油所供給高 1,314 百万円

生活供給高 57 百万円

貯金残高 98,758 百万円

融資残高 14,970 百万円

長期共済保有高 1,957 億円

おこやみ

謹んで故人のご冥福を
お祈り申し上げます。

8/1 小野 富子さん 神居地区 雨紛・本町農事組合

8/1 栗沢 イメさん 永山地区 1・3区農事組合

8/20 山本 節子さん 神居地区 芳野農事組合

8/21 安友ヒサ子さん 永山地区 11区農事組合

8/27 赤坂 盛雄さん 神居地区 上雨紛・神華農事組合

8/30 嶋澤 静江さん 旭正地区 その他農事組合

9/15 熊林 清さん 永山地区 15区西農事組合

9/17 植田 利子さん 永山地区 15区西農事組合

9/26 小川 正夫さん 旭川中央地区 西御料地4区農事組合

10 JA ASAHIKAWA

JA ASAHIKAWA 9